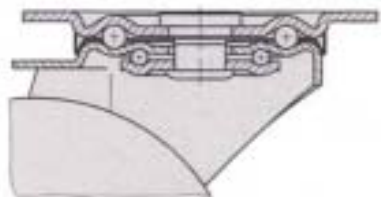


EA986HH-1
EA986HH-2
EA986HH-3
(自在金具付車輪)

車輪径	車輪幅	軸径	ハブ長	タイヤ重量 (g)	耐荷重 (kg)	全高	プレート	オフセット	重量 (kg)
200	50	20	60	1000	75	235	140X110	65	2.6
220	70	20	75	1100	100	250	140X110	60	3
260	85	20	75	1400	250	308	175X175	78	5.7

○ ブラケット部 スチール製



プレススチールを使用
注油済みで通常条件下ならメンテナンスフ

○ タイヤ部 ゴム製
ジグザグパターン
チューブ入り
空気圧 2.5bar/36psi
リム部 スチール製
ボールベアリング入り

○ ブレーキ付 (ストップトップ・前輪用)



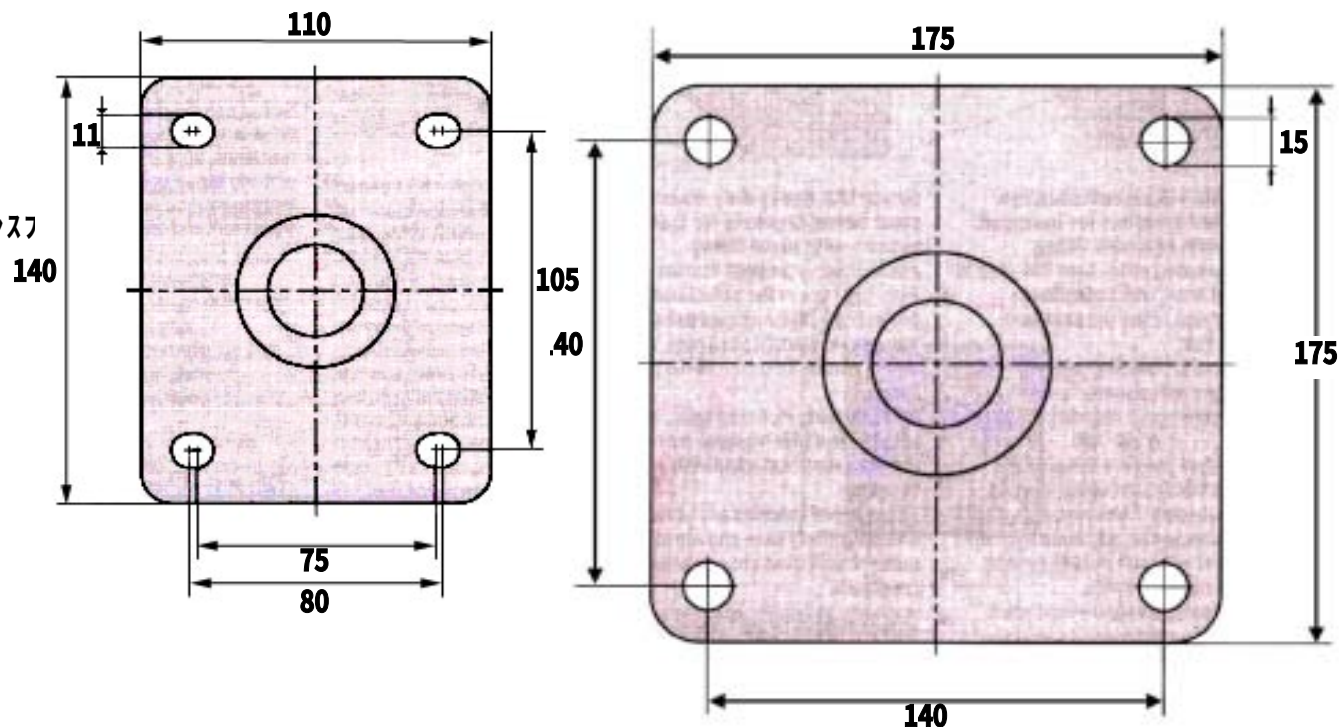
(参考)
ベアリングの種類

- ・ ブレーン保持…シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法。通常、メンテナンスはいらない器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ
- ・ ローラーベアリング…丈夫で抵抗力があり、特にメンテナンスはいらないスチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている
- ・ ボールベアリング…高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗がある。主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる。構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている

ブレーキシステム

- ・ ストップーフィックス …普通のトランスポートキャスター用ブレーキシシステム
- ・ ストップートップ …大きな負荷が車輪やキャスターにかかっても、ロックできるシステム

○ プレートサイズ



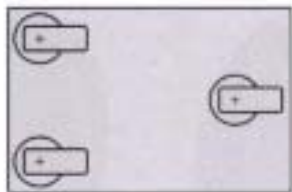
ボールベアリング

ブレーン保持

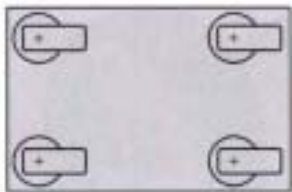


ローラーベアリング

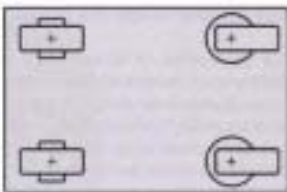
* 空気は、自転車用の空気入れ等で入れてください。



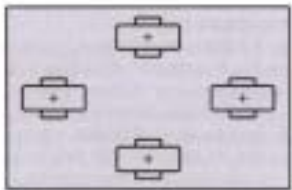
- スイベルキャスター-X3
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



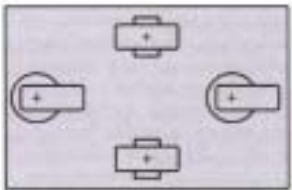
- スイベルキャスター-X4
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



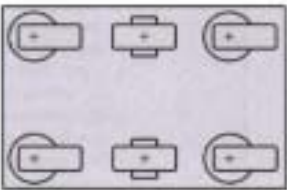
- スイベルキャスター-X2
固定キャスター-X2
一般的配置例。制限された場所に。



- 固定キャスター-X4
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



- スイベルキャスター-X2
固定キャスター-X2
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



- スイベルキャスター-X4
固定キャスター-X2
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数 (状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E + Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重XnX0.8

